



⑤ 入試の種類（公立高校）

愛知県の公立高校では「推薦選抜」「特色選抜」「一般選抜」など、様々な種類（選抜方法）の入試が実施されています。課程や選抜によって入試の実施時期が異なるため、2種類以上の入試を併願することができる場合もあります。受検校が決まったら、どのような種類（選抜方法）の入試を受けるか検討しましょう。

全日制課程

連携型選抜

実施校：美和・衣台・福江
新城有教館作手校舎・田口
定員枠：30%以上で高校が設定
出願資格：連携中学校卒業見込
入学検査：面接＋「学習のまとめ」発表

実施時期は
1月下旬

実施時期は
2月上旬

推薦選抜

実施校：全校
定員枠：普通科 10%～15%
専門学科 30%～45%
総合学科
（普通科単位制高校は上記の
いずれかを高校が選択）
出願資格：中学校卒業見込
中学校長の推薦が必要
入学検査：面接
特別検査
（音楽・美術・デザイン・体育・国際・外国語）

特色選抜

実施校：高校が実施有無を決定
定員枠：20%以内で高校が設定
出願資格：高校が設定
入学検査：面接＋下から1つ
基礎学力検査（国・数・英）
作文（400字or600字）
プレゼンテーション
実技検査（デザイン・体育）

外国人生徒等選抜

実施校：名古屋南・小牧・東浦
衣台・安城南・御津あおば
豊田工科・豊川工科
中川青和・岩倉総合
知立・豊橋西
定員枠：5%以上で高校が設定
出願資格：小4以降編入又は入国後6年
入学検査：個人面接
学力検査（国・数・英）
（学力検査の漢字にはルビあり）

全日制単位制選抜

実施校：守山・日進・武豊・豊野
幸田・時習館・御津あおば
佐屋・中川青和
定員枠：20%以内で高校が設定
出願資格：欠席等の日数が30日以上
入学検査：面接＋下から1つ
基礎学力検査（国・数・英）
作文（400字or600字）
プレゼンテーション

一般選抜

実施校：全校
定員枠：推薦選抜等の合格者数を
除いた人数
出願資格：中学校卒業・卒業見込
入学検査：面接（実施有無は高校で決定）
国・数・社・理・英
（英語は聞き取りあり）
特別検査
（音楽・美術・デザイン・体育）

海外帰国生徒選抜

実施校：昭和・中村・豊田西
岡崎西・豊橋東・市立名東
千種・津島・刈谷北
定員枠：普通科 10%
専門学科 30%
総合学科
出願資格：海外2年以上かつ帰国2年以内
入学検査：面接
国・数・英
（一般選抜と同じものを使用）

※ 第2次選抜（欠員の生じた高校で実施）

実施時期：3月中旬

出願資格：愛知県内の国・公・私立高校を受検し、合格していない者

入学検査：面接、作文、学力検査Ⅰ・Ⅱ（Ⅰ：国・数・英、Ⅱ：社・理）、特別検査（音楽・美術・デザイン・体育）

実施時期は
2月下旬

定時制課程

実施時期：2月中旬（第2次選抜は3月中旬）

入学検査：面接＋下から2つを行うことがある。

・基礎学力検査（国・数・英）

・作文（400字）

※ 第2次選抜は欠員の生じた高校で実施します。出願資格は、愛知県内の国・公・私立高校を受検し、合格していない者又は愛知県内のいずれの高校も受検していない者となります。

通信制課程

旭陵・刈谷東

実施時期：前期 1月下旬

後期 3月下旬

入学検査：次の2つを行うことがある。

面接

作文

フレキシブルハイスクール （佐屋・武豊・豊野・御津あおば）

実施時期：2月中旬（第2次選抜は3月中旬）

入学検査：次の3つを行うことがある。

面接

基礎学力検査

作文（400字）

※1 旭陵・刈谷東の入学選抜は前期と後期の2回に分けて実施します。

※2 旭陵・刈谷東の前期とフレキシブルハイスクールは併願できます。

※3 フレキシブルハイスクールの第2次選抜は欠員の生じた高校で実施します。出願資格は、愛知県内の国・公・私立高校を受検し、合格していない者又は受検していない者となります。

公立高校の入学選抜に関して、以下の選抜
は併願することができません。

（私立や専修との併願はいずれも可能）

推薦選抜

特色選抜、外国人生徒等選抜、連携型選抜
全日制課程単位制選抜と併願不可

定時制課程

全日制課程と併願不可

※全日制課程の「第2次選抜」は受検可

通信制課程 前期（旭陵高校、刈谷東高校）

全日制課程の一般選抜以外と併願不可

第2次選抜の出願資格は「愛知県内の国公立
のいずれかの高等学校を受検し、いずれの高校
にも合格しなかった人」です。そのため、以下
にあてはまる人は出願できません。

- ・公立高校に1校でも合格した人
- ・県内の私立高校の合格した人
→合格一時金（前納金）が未納の場合も
合格扱いになるので注意
- ・私立＆公立を受けず専修学校のみ受験した人



⑥ 入試の種類（私立高校・専修学校）

私立高校や専修学校でも「推薦入試」「特色入試（特別専願入試）」「一般入試」など、様々な種類の入試が実施されています。特色入試については、各校で受験の条件が定められていますので、各校の募集要項をご確認ください。（特色入試を実施しない学校もあります。）

なお、私立高校（専修学校）の「推薦入試」や「特色入試」で合格した場合は、原則その学校に入学することになります。「公立高校」の受検はできなくなりますので、ご家庭で相談した上で判断してください。